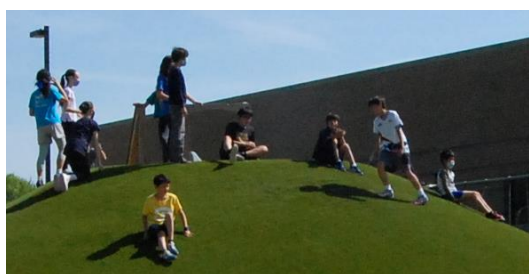




インディアナ日本語学校便り

学校教育目標 自ら学び、正しく行動する国際性豊かな児童生徒の育成

2学期がスタート



夏休みに様々な経験を積んだ子どもたちが登校して来て、元気な声が学校にもどってきました。日本語学校の子どもたちは、仲が良く、転入してきた子に対してとても優しくしてあげる特性があります。さらに、グループ活動の中で、日本語があまり得意でない友達にも、その子ができるところで活躍できるように支援してあげたりできる子どもたちがいます。これは、だれもが自分が転入してきたばかりの時の心細さを、覚えているからなのでしょう。そして、全く未知の現地校に入った時、アメリカ人の友達が自分を助けてくれたことが体験として心の中に残っているからこそ、友達に優しくすることができるのだと思います。

2学期も子どもたちが学習をがんばり、友達との交流を深めていけることを願っています。

アメリカで何をつかみ、『心のおみやげ』を持ち帰れるか

保護者のみなさんは、子どもたちが英語の語学力が身につけば、これにこしたことはないと期待されていると思います。現地校で、英語で対応しなければならない中で育まれた力は、日本に帰国した時、今の日本の英語の授業の中でどのように役立つのでしょうか。このことに関しては、学校だより(Canvas2021年1月30日号・2月13日号・2月27日号)で述べました。日本へ帰国後、身につけた英語力を保持できるかは、個人差があると思いますが、せっかくのアメリカでの経験を十分に生かしてほしいと強く願います。



校長は、子どもたちにとって何よりも大事なことは、海外生活体験が豊かになることと考えます。そのためにアメリカを旅行して、いろいろなものを子どもに見せてあげることもよいことです。また、普段の生活の中で、ご家庭で工夫し、困ったことやつらいことがあっても、家族で支えあったことも子どもにとってよい経験となります。

まずは、自分の住んでいる身の回りのアメリカを積極的に理解していこうとする姿勢、外へ目を向け、未知の異文化の刺激を生活の中で楽しんでいこうとするくらいの姿勢が、子どもにとって貴重な体験となります。せっかくアメリカに来ているのですから、そうしないともったいないです。その時、子どもが自分なりに感じて理解し、考えることが大切です。学校便りの記事のねらいもアメリカ現地の文化理解、国際理解にあります。発達段階にもよりますが、ぜひ家族の話題に挙がることを願っています。



子どもにとって、異文化の中で、自分で何とかしたという経験そのものが、大切に貴重なものと考えます。それは、多様な環境からくる文化や価値観の違う友達の中で、一緒に生活し、それに興味を持ち、その違いを理解することが、人種を超えて、よりよい豊かな未来社会を築いていける基礎となるからです。

最初は、日本とアメリカの生活の衣食住の似ているところや違いを比べて、考えるきっかけをつくることから始めましょう。さらに発達段階によって、アメリカの歴史、文化、自然に触れ、子どもなりに感じ、それを日本語できちんと自分で表現できる力を持てれば最高です。

子どもたちは英語だけではなく、さらに大きなものを獲得しています。それは、言葉が違う国で毎日生活していく中で「黙っているのは、自分を認めてもらえない。」ので、自分の考え方をきちんと出して、人とのコミュニケーションをとらなければならないことです。さらに、日々目の前で起こった問題を、自分自身で何とか解決しなければならない環境にいます。困難を乗り越え、切り開いた体験は、いつまでも心に残り、柔軟性と適応力を育み、子どもを強くしていくのです。



やがてこの体験が、自分の大きな生きていく強みになっていることを自覚するのは、時間がたち、社会人になってからかもしれません。これは、私が韓国の日本人学校で教えていた子どもたちが社会人になり、東京で開かれた同窓会で、教え子から聞いて感じたことです。

以上の理由から、インディアナ日本語学校の子どもたちが、この地で経験したことを、自分の人生を切り開いていく力に生かしていけるよう期待しています。

「笑うから楽しい」を読んで 6年1組

千代 悠貴

ぼくはこの説明文を読んで、口をあけたら自分が楽しく感じるというのは、すごく疑問に思いました。なぜかという、自分が実際にやってみました。けれど、ぼくは楽しくも何でもなく、ただ口を大きくあけているな、と思いました。ですが、それだけでなく、もっと知りたい、とも思いました。それが本当なら、自分は面白くなくても、面白いと思えばちゃんと面白いと思う、などがあるのかなと思いました。

藤澤 真弥

私は、この説明の文章を読んだら、歯を見せたら脳がうれしく思うことを私は知らなかったから、もっと知りたいです。そして、脳がうれしいと思うと、鼻からいっぱいくいきが入ることはぜんぜん知らなかったです。この文章を読んだら、体の動きはやっぱり心の動きを変えるのかな、と思いました。

アンダソン 仁

ぼくは、心の動きと体の動きが深く関わり合っていることを知りました。そして疑問に思うことは、歯を見えるようにしてもあまり楽しい気持ちにはなりません。ですが、ぼくが実際に笑っていて楽しいと思ったけいけんがあります。ぼくは心の動きと体の動きの関わり方について、もっと知りたいと思いました。

高橋 舞花

わたしはこの文章を読んで、体の動きと心の動きは密接に関係している、という事を初めて知りました。私はこのことについて考えてみたら、歯を見せるとちょっとだけえがおになっていることがあったと思いました。表情によって呼吸が変化して、脳内の血液温度が変わることも心の動きを決める大切な要素の一つだ、という事を、初めて知りました。このように、私は色々なことが分かりました。このことについてもっと知りたいと思いました。

自分の好きな季節を十七音で 5年1組

自分の好きな季節を十七音で		五年一組
雪ふる日 ひらひらふって 白げしき	熊谷 咲那	
森へゆく しずけさにほれ ねてしまふ	泉山 湊紀	
小鳥たち ピョピョピピ 歌ってる	飯田 怜	
サンダルが わたしのまえで おどってる	堀尾 心那	
ほうばると キーンとくるな かき氷	山口 帝臥	
あじさいが キラキラキラと 雨の中	花野 瑛都	
外あそび プールでおよぐ せみの音	山田 蓮	
ザーザーと 雨が曲を かなでてる	田中 陽那心	
雪だるま 友達みたい うれしいよ	鈴木 大翔	
くらやみに ホタルが光る 楽しそう	梶原 斗真	
宿題は 頭のおくへ 消えてゆく	山中 希	

インディアナ州を自分で紹介できるようになろう 1

成立ち:アメリカ合衆国 19番目の州(1816年12月11日)

州名の由来 ^{ゆらい}ラテン語で「**インディアン**の土地」の意味。

1800年に合衆国議会がオハイオ州を北西領土^{りょうど}から独立させた際、残る領土を「インディアナ領土^{りょうど}」と呼んだことに由来。しかし、インディアナ州独立直後に、インディアンは州外へ強制的に追い出されてしまったため、現在はインディアンの方はあまり住んでいない。

愛称:Hoosier(フージャー／^{きまじめ}生真面目な^{はたら}働き者、^{ぶこつもの}無骨者)State

インディアナ州の出身者や住んでいる人は、「**Hoosier(フージャー)**」というニックネームで呼ばれている。

標語:The Crossroads of America(アメリカの十字路)

水陸空の交通網^{こうつうもう}が整っていることから、このように呼ばれている。



歴史的にも多くの人々が、インディアナ州を通して他の地域をめざした。東部の人々はセントルイスや西部を、南部の人々は北部のシカゴやミシガンをめざした。

この標語は、自動車のナンバープレートにも入っている。

州民性：^{きんべん}勤勉で^{けんじつ}堅実。^{そぼく}素朴な州民が多い。

消費税 7% **日本より少し低い**

人口 680 万 5985 人(全米第 17 位:2021 年)、

千葉県の人口と**埼玉県**の人口の間くらいの人数

面積 9 万 4322,平方キロメートル(全米第 38 位、南北 440 キロメートル、

東西 230 キロメートル**日本の 1/4 強の大きさ**)

産業:^{せいそうぎょう}自動車製造業、鉄工業などの工業、大豆、トウモロコシなどの農業や商業がバランス良く発達。

気候:四季はあるものの、**春と秋は短く**、^{かんたん}寒暖の気温の差が大きい。

インディアナの気候は冬はとても寒く、夏は暖かくて雨の多いというのが特徴。^{とくちょう}夏はとても過ごしやすい。ちなみにアメリカの「竜巻の発生しやすい20の州」でインディアナ州は8位となっている。よって、日本語学校の避難訓練には、**トルネード訓練**がある。これは日本と違う。日本の友達に紹介しよう。

時間(日本との時差)^{とうふひょうじゅんじ}:東部標準時。現在の日本とインディアナポリスとの時差は、夏は 13 時間。日本の方が、13 時間進んでいる。サマータイムが終わり、冬時間になると、日本の方が、14 時間進むようになる。

インディアナ州は 2 つの時間帯に属する。北西部と南西部の 11 郡は中央標準時(シカゴと同じ 1 時間前)。それ以外の 81 郡は^{ぐん}ニューヨークと同じ東部標準時。^{とうふひょうじゅんじ}

インディアナ州は、なんと同じ州の中で、1 時間の時差がある。アメリカの広さを物語っている特徴。^{とくちょう}これは日本の友達に話すと驚かれるかもしれません。**ロサンゼルスなどの西海岸とも時差が 3 時間ある。**

インディアナ州のシンボル



州旗

州の旗^{はた}は、ブルーの背景に 19 個の金色の星が輝いています。中心のポーチは自由と啓発を表している。円の外側の 13 個の星は合衆国独立時の最初の 13 州を、内側の 5 個の星はその次に加わった 5 州を表し、そしてポーチのすぐ上に輝く 1 番大きな星がインディアナ州を表している。

借用校にも、国旗とともに州旗、校旗^{かか}が掲げられている。

州章

^{かいたく}開拓当時の光景が描かれている、インディアナ州の正式なマーク。

一人の ^{たお}きこりが木を切り倒している横で、その斧の音に驚いた水牛が走り去り、遠くの丘の向こうには太陽が^{かがや}輝いている。



州の木

ユリノキ。英語では“Tulip Tree”(チューリップツリー)というモクレン科の落葉高木です。初夏には大型の黄色い花が咲く。

州の花

ボタン。英語では“Peony”というボタン科の落葉低木。

州の鳥 ショウジョウコウカンチョウ。英語では“Cardinal”(カーディナル)とよぶ。ホオジロ科の鳥で、雄は鮮やかな紅色の冠羽をもち、美しい鳴き声をしている。

ユリノキ (チューリップツリー)



ボタン



ショウジョウコウカンチョウ (カーディナル)



日本語学校に飛んできた cardinal

(インディアナ州の豆知識 81 号に続く。)

〈校長アドバイス〉 日本に帰国した時、学級担任の先生から自己紹介でアメリカを紹介してくださいという機会があるかもしれません。その時は、学校便りの記事が、インディアナ州を説明する資料に使えます。地図帳も添えるとよいです。さらに小学校6年生社会科教科書で、必ずアメリカを学習します。また、総合的な学習の時間(小 3～小 6)の国際理解教育の単位では、いろいろな国を調べることが多いです。アメリカを自分で選び、クラスで発表する機会があり得ます。また中学 1 年生の地理でも国を調べて発表する単位があります。学校だよりは、Canvas やホームページからカラーで印刷することができます。

【お知らせ】〈コロナ対応に関して〉

○マスク Canvas でアナウンスしました通り、7 月 30 日より、校舎内の教室も子どもたちのマスク着用は、借用校と同じようにオプションといたします。オプションとは、マスクを着用しないということではありません。マスクの着用は、各自の自由ということです。マスクをする・しないは、ご家庭でお子さんと良く話し合いをしてください。

ただし、今後のコロナの感染状況によっては、借用校に合わせてマスク着用がもとに戻る場合がありますので、ご承知おきください。

ピックアップ 14:00 の際の、保護者の校舎内マスク着用は継続です。(現時点で、借用校で校舎内の保護者のマスク着用義務は解除されていません。借用校のビジターと同じ扱いです。)借用校で変更がありましたら、お知らせします。

○コロナ陽性となった場合 今まで通り、陽性の診断が出た翌日から 5 日間は登校できません。さらに、登校後の 6 日目から 10 日目までは、マスク着用が条件となります。(借用校と同様)

陽性の場合のみ、必ず Canvas にある問診票を学校へご提出ください。毎週の健康観察は、引き続きお願いします。体調が悪い場合は、登校を控えるようにお願いします。

〈図書返却日〉 次は 8 月 6 日

本日の配布物 漢検申込書 (小 2 以上) 10 月 29 日実施 希望者 8 月 6 日締め切り